

時代順に並べられた土器

(上から縄文土器、弥生土器、須恵器(古墳時代)、灰釉(かいゆう)陶器(古代)、山茶碗(中世)、古瀬戸の陶器(戦国・安土桃山)、近世陶器(江戸時代))

当センターでは、保管している**土器**や**石器**などを使った「**出前授業**」を実施しています。また、先生方に資料を使った授業を行っていただけるよう、「**資料の貸出し**」も行っています。(「資料の貸出し」には、資料の扱い方を知っていただく必要があります。)ご希望があれば下記までご連絡ください。

愛知県埋蔵文化財調査センター (担当 伊奈)

所在地 〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方802-24

電話 0567-67-4164 FAX 0567-65-1841

9月12日(木曜日)更新 高校生に「職業人インタビュー」を受けました。

調査研究課の伊奈です。

8月に津島市の**清林館高校**1年生の生徒さん2人から「**職業人インタビュー**」の依頼がありました。夏休みの課題とのことで、出勤時間、通勤時間、始業・終業時間、仕事内容、一日の流れ、仕事で楽しいと感じる時、仕事で大変なこと、仕事に必要な資格、この仕事を選んだ理由などの質問がありました。

こちらからも、なぜ当センター職員へのインタビューを思いついたのかを聞いてみたところ、2人とも、**考古学**や**遺跡発掘**に興味があって、将来はそれに関わる仕事に就きたいとのことでした。

インタビューが終わった後、当センターで開催していた『**考古楽市2013**』の展示や、**遺物収蔵庫**、**図書室**などを見学してもらいました。更に**遺物整理室**で**実測**や**トレース**、**遺物の接合**などの作業の様子も見てもらいました。

将来の職業を考える上での参考にもなれば幸いです。来年は是非「**考古学サマーセミナー**」に参加してくれることを期待しています。



展示遺物の見学



左：当センター所長から展示説明
右：遺物に触れるコーナー



左：収蔵庫を見学

右：遺物の接合作業を見学

当センターでは、今回紹介した特別な企画以外でも、一年を通して見学者の受け入れをしています。是非ご利用ください。

資料管理閲覧室および図書室の利用について

- ・ **資料管理閲覧室**は、平日（月～金）の午前9時から午後4時まで公開しています。（無料）
※ 2階事務室にお越しください。
- ・ 団体での見学などで、職員による説明を希望される方は、あらかじめご連絡ください。
(電話0567-67-4164)
- ・ 研究のための資料調査をご希望の方も、事前にご連絡ください。
- ・ **図書室**の利用を希望される方も事前にご連絡ください。

なお、今回紹介しましたような施設見学を希望される方は、事前にご相談ください。

9月4日(水曜日)更新 学校の夏休み期間中、7月と8月に高校生の体験学習が当センターで実施されました。

調査研究課の伊奈です。

7月30日（火）に[愛知県立岡崎高校](#)の生徒さん、8月6日（火）に[愛知教育大学付属高校](#)の生徒さんが体験学習を行いました。8月8日（木）には「**考古学サマーセミナー2013**」と銘打った新しい企画を実施し、[愛知県立横須賀高校](#)の生徒さんが参加しました。日にちによって研修・体験内容は若干異なりましたが、全体の流れを紹介します。

まず最初に研修室で当センターの概要と**遺跡発掘の仕事**、**考古学**についての説明をした後、**館内見学**を行いました。丁度、『**あいち考古楽市2013**』の会期中でしたので、展示室を巡り、**遺物収蔵庫**や**図書室**、**科学分析室**なども見学してもらいました。更に（公財）**愛知県教育・スポーツ振興財団愛知県埋蔵文化財センター**に協力していただき、**遺物整理室**での**実測**や**トレース**、**土器の接合**などの作業の様子を見てもらうことができました。見学の後は、実際に**接合**や**拓本**に挑戦してもらいました。

遺物はバラバラの状態で出土することが多く、整理作業ではこれらをくっつけることも行われます。生徒さんたちは、ジグソーパズルのような**接合作業**に悪戦苦闘していましたが、うまく合わせることができると歓声をあげていました。

拓本は、実測図や写真では表現できない遺物の質感を表すための方法ですが、これを体験してもらいました。**朝日遺跡**から出土した**弥生土器**を使って**拓本**を取り、それをラミネートしてカードにしました。

参加した生徒さんの一人は、「考古学の奥深さを知ることができ、興味を持ちました。」との感想を寄せてくれました。

今回参加した皆さんの中から、将来考古学や遺跡発掘に携わる人が出てくれたら嬉しいです。

来年も「**考古学サマーセミナー**」に多くの高校生が参加してくれることを期待します。



研修室での説明 (左: 愛教大付高 右: 岡崎高)



左: 会議室での講義 (横須賀高)
右: 2階ホールでの見学 (愛教付高)



左: 朝日遺跡出土遺物の解説 (横須賀高)
右: 土器の変化についての解説 (岡崎高)



左：収蔵庫内を見学（愛教付高）
 右：科学分析室を見学（横須賀高）



左：（公財）愛知県埋蔵文化財センター職員から遺物の説明（愛教付高）
 右：土器の接合体験（愛教付高）



左：遺物整理室にて土器の接合（横須賀高）
 右：拓本体験（岡崎高）



拓本体験（岡崎高）と作成した記念のカード

当センターでは、今回紹介した特別な企画以外でも、一年を通して見学者の受け入れをしています。是非ご利用ください。

資料管理閲覧室および図書室の利用について

- ・ **資料管理閲覧室**は、平日（月～金）の午前9時から午後4時まで公開しています。（無料）

※ 2階事務室にお越しください。

- ・ 団体での見学などで、職員による説明を希望される方は、あらかじめご連絡ください。（電話 0567-67-4164）
- ・ 研究のための資料調査をご希望の方も、事前にご連絡ください。
- ・ [図書室](#)の利用を希望される方も事前にご連絡ください。

なお、今回紹介しましたような施設見学を希望される方は、事前にご相談ください。

7月30日（火曜日）更新 **7月11日（木曜日）に半田市立乙川東小学校で出前授業を行いました。**

調査研究課の伊奈です。

[半田市立乙川東小学校](#)では、昨年度末に5年生を対象に**出前授業**を行いました。その時には、[縄文土器](#)に触れたり、[火起こし](#)を体験するなどの内容でした。

今回は、6年生になって、[戦国時代](#)から[天下統一](#)へ向かう様子を学習した後だということもあり、[清洲城下町遺跡](#)（清須市）を紹介して、遺跡の調査についても触れる内容にしました。

電子黒板を使って遺跡の**調査方法**や**調査の様子**を説明し、[清洲城下町遺跡](#)（清須市）について解説した後、遺跡から実際に出土した遺物を間近に見てもらいました。見るだけでなく、破損の可能性が低い遺物には、じかに手で触れてもらい、手触りや重みを感じてもらいました。触れることはできなかったものの、[金箔を押した瓦](#)はインパクトがあったようで、児童の皆さんの印象に残ったようです。教科書に書かれている「歴史」をじかに感じてもらえることができたなら、担当者として嬉しいです。



電子黒板を使って説明



遺物にさわってもらいました



重い？軽い？ 木製の漆椀



金箔瓦と年号の刻まれた瓦



出土遺物についての説明

当センターでは、保管している土器や石器などを使った「**出前授業**」を実施しています。また、先生方に資料を使った授業を行っていただけるよう、「**資料の貸出し**」も行っています。（「資料の貸出し」には、資料の扱い方を知っていただく必要があります。）ご希望があれば下記までご連絡ください。

愛知県埋蔵文化財調査センター（担当 伊奈）

所在地 〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方802-24

電話 0567-67-416 FAX 0567-65-1841

5月30日（木曜日）更新 豊田市立下山中学校で出前授業を行いました。

調査研究課の米満です。

4月19日に豊田市立下山中学校の1年生を対象に出前授業を行いました。石器について学習したいということで、愛知県内の遺跡から出土した石

の槍先や石の矢じりなどを使い、「この石器は何に使ったのか?」というクイズをやりました。その後、遺跡から出土した石器を、直接触ってもらいました。生徒たちは石器を手に取り、色や形、重さや触感などを自分の手で確認する様子が見られ、関心の高さが感じられました。次に石器の切れ味を体験しました。「石器カッター」(黒曜石と下呂石の2種類の石材を使って、当センターが製作した石器のナイフ)を使って、実際に野菜や肉を切ってもらいました。生徒たちは用意されたキュウリやアスパラガス、ソーセージなどを切り、その切れ味に驚いていた様子でした。

当センターでは、保管している土器や石器を携えて学校を訪問するなど「出前授業」を実施しています。今後も内容を工夫しながら、愛知県内の遺跡や埋蔵文化財について理解を深めていただけるよう工夫していきたいと思ひます。



授業の様子



石器カッターでキュウリを切っています。

5月30日(木曜日)更新 岡崎市立連尺小学校で出前授業を行いました。

調査研究課の米満です。

4月12日に岡崎市立連尺小学校の6年生を対象に出前授業を行いました。これから社会の授業で歴史について学習し始めるということで、最初に「歴史」とはどれくらいの長さがあるのかについて解説しました。次に、岡崎市内の古墳を発掘した様子の説明を、スライドを用いて解説しました。子供たちは、古墳の石室の大きさは、実際に掘った担当の身長よりも高いという説明に、驚いていたようでした。最後に各時代の土器片セット「土器・ど・キット」を用いて、各時代の土器に触れ、古い順に並び替えるというゲームを行いました。子供たちは班ごとに配られた土器片を手にして、展示された遺物の模様や色、手触りなどを比べながら、土器の特徴を捉えようと頑張っていました。土の違いなど、細かいことまで気付く生徒も多く、本当によく観察していたと思ひます。

当センターでは、保管している土器や石器を携えて学校を訪問するなど「出前授業」を実施しています。今後も内容を工夫しながら、愛知県内の遺跡や埋蔵文化財について理解を深めていただけるよう工夫していきたいと思ひます。



授業の様子



土器・ど・キット

5月24日(金曜日)更新 4月10日(水曜日)に静岡県浜松市の方々が当センターを見学されました。

調査研究課の伊奈です。

4月10日(水曜日)、静岡県浜松市の**一水会**の方々が、当センターを見学されました。

この会の皆さんは、月に一度、**埋蔵文化財**についての学習会を開かれており、今回は**愛知県の遺跡**で出土した遺物を見学したいということで当センターを訪ねて来られました。研修室にて当センターの概要を説明した後、館内を見学していただきました。2階ロビーで展示していた**重要文化財の朝日遺跡**出土品をはじめ、**那古野城**の堀の断面剥ぎ取り資料、**資料管理閲覧室**では、昨年度当センターが調査をした**豊田市下山地区**の各遺跡出土品などを熱心にご覧いただき、我々職員も説明に力が入りました。

今後とも多くの皆様に当センターを活用していただけたらと思っています。



研修室にて概要説明



2階ロビーにて展示資料を見学



重要文化財の朝日遺跡出土品を見学



資料管理閲覧室を見学（豊田市下山地区の発掘成果を見学）

資料管理閲覧室および図書室の利用について

- ・ 資料管理閲覧室は、平日(月~金)の午前9時から午後4時まで公開しています。(無料)

※ 2階事務室にお越しください。

- ・ 団体での見学などで、職員による説明を希望される方は、あらかじめご連絡ください。

(電話 0567- 67-4164)

- ・ 研究のための資料調査をご希望の方も、事前にご連絡ください。

- ・ 図書室の利用を希望される方も事前にご連絡ください。

なお、今回紹介しましたような施設の見学を希望される方は、ご相談ください。

5月24日(金曜日)更新 4月に催した「春の特別開館2013」の様子を紹介します。

調査研究課の伊奈です。今年度も当Webページをよろしくお願い致します。

4月6日(土)と7日(日)に「春の特別開館2013」と銘打って、当センターを休日開館しました。当日は弥富市の「やとみ春まつり」も東隣の総合社会教育センターと文化広場で催されており、周辺はとても賑やかでした。



当センター外観

当日は、平常公開している資料管理閲覧室の展示品の他、昨年9月に国の重要文化財に指定された朝日遺跡出土品を展示公開し、職員による解説を行いました。

また、これに合わせて企画した「火起こし体験」では、ライターやマッチを使わずに火を起すことに挑戦してもらいました。友達同士で誰が一番早く火をつけられるか競争したり、親子で力を合わせて火をつける微笑ましい姿が見られました。火起こしに成功した方には「火おこし名人認定証」をお渡ししました。





火起こし体験



「火おこし名人認定証」（円の中には火おこしで出た燃えカス）

一日目は悪天候で来館者が少なかったものの、二日目は大勢の方が訪れ、「ミス弥富」「ミス弥富金魚」のお二人も来館するなど盛況で、二日間合わせた来館者数は126名となりました。



ミス弥富金魚とミス弥富の二人が来訪（資料管理閲覧室）



家族みんなで見学！（後方に重要文化財の朝日遺跡出土品）

秋にはまた**弥富市民文化展**に合わせてこのような特別開館を企画したいと考えています。地元弥富市のみなさんをはじめ、市外の方にも当センターの存在と活動内容を知っていただき、理解を深めていただけたらと思います。

平常の資料管理閲覧室および図書室の利用について

- 資料管理閲覧室は、平日（月～金）の午前9時から午後4時まで公開しています。（無料）
 - ※ 2階事務室にお越しください。
- 団体での見学などで、職員による説明を希望される方は、あらかじめご連絡ください。（電話 **0567-67-4164**）
- 研究のための資料調査をご希望の方も、事前にご連絡ください。
- 図書室の利用を希望される方も事前にご連絡ください。

関連コンテンツ

- ❖ [愛知県埋蔵文化財調査センター](#)
 - ❖ [総務課](#)
 - ❖ [事業の内容](#)
 - ❖ [利用の案内](#)
 - ❖ [アクセスマップ](#)
 - ❖ [アーカイブ](#)
 - ❖ 平成25年度 活動報告
 - ❖ [平成25年度 発掘調査報告](#)
 - ❖ [平成25年度 お知らせ](#)

お問い合わせ

愛知県 埋蔵文化財調査センター
電話: 0567-67-4164
E-mail: maizobunkazai@pref.aichi.lg.jp

[ページの先頭へ戻る](#)

[県機関の連絡先](#) [個人情報の取扱い](#) [Webページ作成方針](#) [リンク方針](#) [ネットあいちについて](#)

愛知県

Copyright © 2007-2014, Aichi Prefecture. All rights reserved.